

春陽の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

コミュニケーション活動の一環として会員各位の相互理解をより一層深める一策として、平成26年度から企業訪問を開始し、今回で27回を向かえました。  
企業訪問を通じて、会員相互の理解活動に少しでも貢献できればと思います。  
今回は3月16日に日本ガイシ㈱さんを訪問しました。皆さんが廃炉に向け作業に取り組まれている状況を報告いたします。



日本ガイシ株式会社

### 佐藤所長から一言



当社の福島事務所は2017年7月6日に再開設し、当年の11月より『増設雑固体廃棄物焼却設備設置工事』を開始、先行工事、本工事、試運転の流れで現在に至っております。  
本工事は4月でほぼ完了となり、今後は試運転関係の作業がメインとなってきますが、竣工まで以下の活動宣言を實踐して無災害で邁進してまいります。

『自分の安全は、自分で守る!!』  
その上で、心にゆとりを持って周囲に目配り、気配り、声掛けを行う。

以上により当社も廃炉工事の一翼を担い、福島の復興に微力ながら貢献していきたいと思っております。

### 安全活動

安全施工サイクルを推進し、作業安全の確保を図る

#### 安全朝礼



#### TBM-KY



#### 工程打合わせ



#### 安全パトロール



### 各種教育風景

教育・訓練により作業者の安全意識高揚を図る

#### 安責者・職長等能力向上教育



#### 放射線防護教育



### コミュニケーション活動

現在はコロナ禍の影響が大きく実施できませんが...

#### ○天神岬でのバーベキュー風景



### 安全祈願

やっぱり、最後は神頼みです...

#### ○相馬小高神社にて



### 編集後記

今回の発刊に当たり、佐藤所長、菅野様には、ご多忙のところご対応いただき誠にありがとうございました。  
増設雑固体廃棄物焼却設備設置工事においては、建屋基礎工事後の機械・設備の据付工事等を実施するにあたり、特定元方事業者として、労働災害を防止するべく作業間の連絡や調整に大変苦勞されたとのことでした。  
また、工期途中で、工事エリアが非管理区域から管理区域に変更となったため、作業現場へのアクセスやトイレ使用などに苦勞されたと伺いました。多くの方々苦勞され完成した焼却炉設備が無事工事竣工し、本格運用されることを切に願っております。ご安全に!!

発行責任者：事務局長 中島 純一  
tel：0240-23-6940 fax：0240-23-6942

